

国際農林水産業研究センター（JIRCAS）

第5回 帰国報告会

標記報告会を開催いたしますのでご案内申し上げます。

記

日時：平成26年12月16日（火） 13:15～14:30

場所： 国際農林水産業研究センター研究本館（2階 国際会議室）

報告者、演題及び概要：

山岡 和純 国際農林水産業研究センター 研究戦略室

演題：世界の水利用・管理・資源開発に係る議論の潮流

Trend of Global Discussion on Water Use, Management and Resources Development

概要：報告者は、2009年から本年まで毎年の国際灌漑排水委員会（ICID）国際執行理事会の各作業部会に、第3回から6回まで連続で世界水フォーラム（WWF）に、2012年以来7回連続で世界水会議（WWC）理事会に理事として出席し、広範な水議論に参画してきた。その他、国際水田・水環境ネットワーク（INWEPF）、世界棚田会議、OECD水管理国際ワークショップ、ICOMOS水と遺産国際会議、ブダペスト世界水サミットなどを含め、数多くの国際水議論の場に参画し展開してきた農業用水管理を中心とした世界の水議論の潮流を報告する。

小山 修 国際農林水産業研究センター 研究戦略室

演題：ミャンマーでの共同研究の可能性調査

Feasibility study on collaborative research in Myanmar

概要：報告者は、2013年と2014年の2回にわたってミャンマーを訪問し、共同研究の可能性を調査した。2014年の調査では、理事長インセンティブ経費のシーズ・FS研究として計12名のJIRCAS役職員が参加して、共同セミナーを実施し、広範な分野を対象にして双方の研究課題の背景と現状を紹介した。これらから得られたミャンマーでの農業及び農業研究の現状と問題点、共同研究実施上の留意点などを報告する。

問い合わせ先：国際農林水産業研究センター 企画調整部研究支援室連絡調整科
